

九州大学大学院人文情報連係学府
修士論文審査基準

本学府は、「人文情報学」の視座から新たな価値発見・創造と社会モデルの構築に寄与できる人材の育成を目指す。

以上の目的のもとで基礎的な研究能力と高度な専門性が求められる本学府修士課程では、論文指導2単位を含めた合計34単位以上の修得と修士論文、最終発表会での発表、修士論文審査及び最終試験に合格することを修了要件とする。

特に修士論文の審査に関しては、人文情報連係学府修士課程ディプロマ・ポリシーの到達目標を考慮しつつ、以下の審査基準によって総合的な評価を行う。

(審査体制)

修士論文の審査は、主査1名及び副査2名以上の審査委員による合議で行う。

(評価項目)

1. 先行研究の基本的な把握
2. 方法論の自覚的な提示
3. 文献・資料の適切な使用
4. 体裁・構成・論旨展開の適切さ
5. 専門性に基づく学術的貢献

(評価基準)

上記の評価項目すべてを満たす学位申請論文を、最終試験を経た上で、修士論文として合格とする。